

signia

Life sounds brilliant.

シグニア補聴器用

ストリームラインマイク 取扱説明書

Hearing
Systems

SIEMENS

このたびはシグニア ストリームラインマイクをお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

※この取扱説明書の内容は 2018 年 4 月のものです。製品の仕様、付属品、外観等は予告なく変更される場合があります。

※本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。

※Bluetooth は Bluetooth SGI Inc の登録商標または商標です。

目 次

| | |
|-----------------------|--------|
| ■ 安全上のご注意（必ずお守りください。） | 4 ページ |
| ■ ストリームラインマイクのご紹介 | 12 ページ |
| ■ 付属品の確認 | 14 ページ |

| | |
|---|--------|
| ■ 各部の名称 | 16 ページ |
| ■ ご使用前に | 18 ページ |
| ■ 補聴器とのペアリング | 20 ページ |
| ■ スマートフォン・音楽プレーヤーとのペアリング | 22 ページ |
| ■ ペアリングを解除するには（スマートフォン・音楽プレーヤー） | 24 ページ |
| ■ 基本的 操作 | 26 ページ |
| ■ 通話するには | 28 ページ |
| ■ 音楽を楽しむには | 32 ページ |
| ■ リモートマイクとして使うには | 34 ページ |
| ■ リモコンとして使うには | 37 ページ |
| ■ ステータス LED  点灯表示早見表 | 38 ページ |
| ■ 電源 LED  点灯表示早見表 | 39 ページ |
| ■ 技術資料 | 40 ページ |
| ■ アフターサービスについて | 41 ページ |

安全上のご注意(必ずお守りください。)

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明します。

△ 警告 :この表示がある項目は、「人が死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。

△ 注意 :この表示がある項目は、「人が傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

△ 禁止：この表示がある項目はしてはいけない「禁止」の内容です。

■より快適なご使用のための方法を説明しています。



よりよくストリームラインマイクを使用するためのアドバイスとヒントです。

△ 警告

- 心臓ペースメーカーを使用している方は、ストリームラインマイクを使用しないでください。
- 破損したストリームラインマイクをそのまま使用しないでください。感電する危険があります。破損した場合は、購入した販売店にご相談ください。
- ストリームラインマイクは、測定装置や電子機器に干渉する恐れがあります。
 - ・ 病院や飛行機では電源をお切りください。
 - ・ その他、通信機器の使用を制限している場所では、その指示に従ってください。
- ネックループが首に巻きつくと窒息の危険を伴います。
 - ・ ネックループが、機械の可動部に巻き込まれた場合や突起物に引っかかったり、扉に挟まれたりすると大変危険です。周囲のものに十分注意してください。
 - ・ 同梱のネックループをご使用ください。
 - ・ 12歳以下の子供は安全のためにストリームラインマイクをご使用にならないでください。

△ 警告

- 補聴器やストリームラインマイクは飲み込める小さい部品を含んでいます。これらを飲み込むと窒息の危険を伴います。
 - ・小さな子供やペットが触れるところに置かないでください。
 - ・小さな子供やお年寄りが使う場合は、誤って飲み込まないよう、周囲の人が常に注意してください。
 - ・誤って飲み込んだときはあわてず、医師、救急医療センター等に相談してください。
- ストリームラインマイクの改造は、怪我や故障の原因になります。正規の部品、アクセサリをご使用ください。
- 引火性の強い場所や爆発の危険のあるところでは、ストリームラインマイクを使用しないでください。
- 充電する際は、周囲の温度が5°C～40°Cの場所でおこなってください。

⑧ 禁止

- ストリームラインマイクの改造、分解をおこなわないでください。
- 付属の電源アダプタ、USBケーブル以外ご使用にならないでください。
- ストリームラインマイクに強い衝撃を与えたたり、ぶつけたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなど高温になるところに置かないでください。
- お風呂やシャワー、雨などに濡らさないでください。また、台所や浴室などの湿度のあるところに置かないでください。
- ストリームラインマイクの汚れを拭き取るときは、アルコールやベンジンを使用しないでください。表面を傷つけます。柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。
- 電磁波の発生するところから離れてください。
- レントゲンやMRIなどの検査は、故障の原因になります。検査室に持ち込まないでください。

△ 注意

- ストリームラインマイクは取扱説明書に従いお使いください。
- 取扱いはていねいに
 - ・ストリームラインマイクは精密機械です。落としたり、ぶつけたりしないでください。
 - ・汗などが内部に入ると故障する恐れがあります。ご使用の際は汗などが入り込まないよう注意してください。また、ご使用後は必ずお手入れをしてください。
 - ・シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。
- ストリームラインマイクを電子レンジで乾燥させないでください。

△ 注意

■もし、水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったりしたら……

- ・水中に落としたときは、よく水を切り、陰干しして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- ・洗濯機に入れたり、海水や汚水に落としたりしたときは、よく水を切り陰干しして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- ・雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐに拭き取り、陰干ししてください。
- ・故障の原因が、水による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので予めご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理になります。

■自動車・オートバイ・自転車を運転中にストリームラインマイクの通話・通信機能を使用しないでください。交通事故の原因となります。自転車・オートバイ運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用は法律などで罰せられる場合があります。

△ 注意

■電磁波が発生するところについて

- ・ストリームラインマイクは国際規格の電磁両立性に適合するように設計されています。
- ・ラジオ・テレビの放送所、タクシー無線の近くや、すぐ近くで電子レンジ・IHクッキン
グヒーター、超音波洗浄機・超音波センサーなどを使用しているところだと、放送が
聞こえたり、雑音が入ったりすることがあります。補聴器の故障ではありません。補聴
器をとりはずすか、その場所から離れてください。

■このストリームラインマイクはあなたの補聴器と通信するように設定されています。

他の人のストリームラインマイクで補聴器の設定が変わってしまう場合は、お買い求
めの販売店に相談してください。

■充電池の使用時間は、使用環境や充電池の劣化度により異なります。

■ストリームラインマイクの電源が入らないほど充電池を消費した状態で保管しないで
ください。充電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

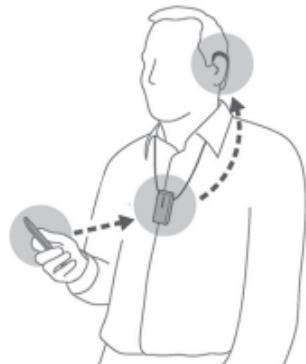
■ご不要になったストリームラインマイクは自治体指定の方法で処分してください。

ストリームラインマイクのご紹介

①スマートフォンの通話用ヘッドセットとして

スマートフォンの受話音声をストリームラインマイクを経由してお使いの補聴器に届けます。送話音声はストリームラインマイクが拾ってスマートフォンに送ります。

詳しくは「**通話するには**」の章(28ページ)をご参照ください。



②音楽プレーヤーのヘッドフォンとして

スマートフォンまたはBluetooth音楽プレーヤーの再生音をストリームラインマイクを経由してお使いの補聴器に届けます。

詳しくは「**音楽を楽しむには**」の章(32ページ)をご参照ください。

③リモートマイクとして

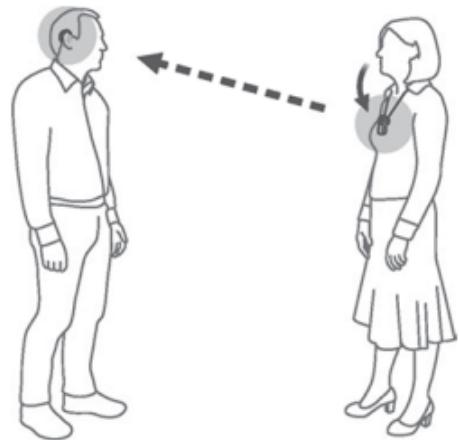
ストリームラインマイクを装用した話者の声を直接、お使いの補聴器に届けます。

詳しくは「リモートマイクとして使うには」の章
(34ページ)をご参照ください。

④リモコンとして

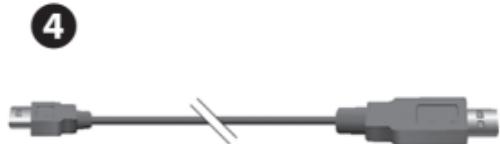
ストリームラインマイクで補聴器のプログラムやボリュームを調節することができます。

詳しくは「リモコンとして使うには」の章
(37ページ)をご参照ください。



※BluetoothはBluetooth SGI Incの登録商標または商標です。

付属品の確認

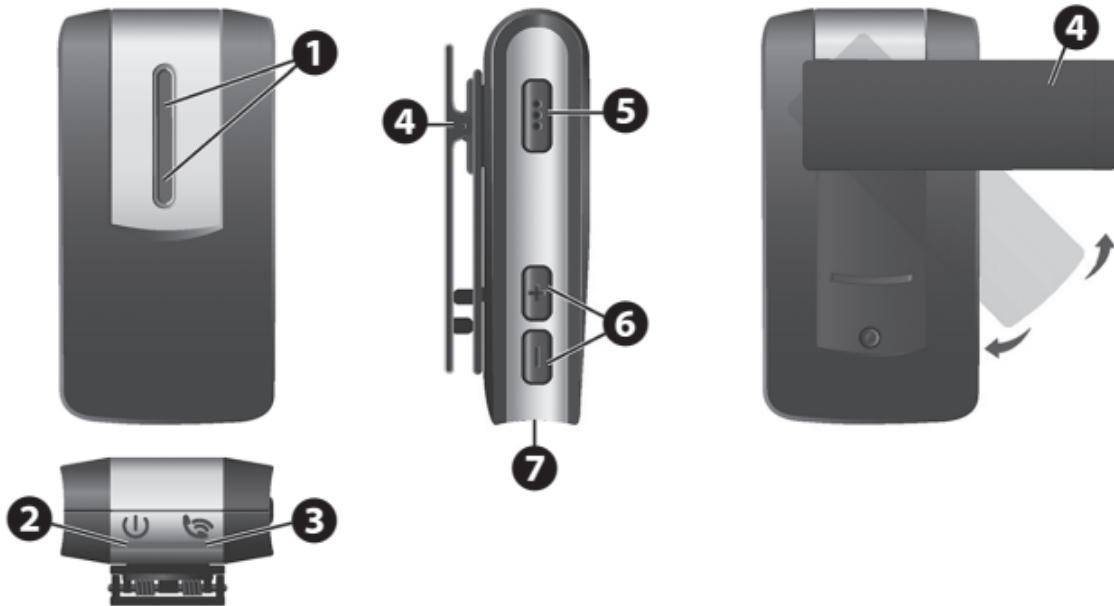


ご使用になる前に、付属品がすべて揃っていることを に をいれて確認してください。

- ①ストリームラインマイク本体
- ②ネックループ(約60cm・約80cm 各1本) ※
- ③収納ポーチ
- ④USBコネクタ充電ケーブル
- ⑤AC電源充電ケーブル

※ネックループはいずれか好みの長さを選んでお使いください。

各部の名称



- ① マイク穴
- ② 電源LED 
- ③ ステータスLED 
- ④ クリップ(回転機構付き)
- ⑤ ファンクションボタン 
- ⑥ ボリュームアップボタン／ボリュームダウンボタン  / 
- ⑦ 充電用USBポート

ご使用の前に

■充電します

ストリームラインマイクは充電池を内蔵しています。充電池を取り出すことはできません。充電池は予め仮充電をしてから出荷していますが、改めて充電をしてからご使用ください。電源LED  が赤色に点灯  している場合、ストリーミングできる残り時間はおよそ30分です。



■充電池の充電状況

| | |
|--|---|
| | 充電残量が少ないです。赤色LEDが点灯 |
| | 充電中は緑色LEDが点滅します。(本体電源オン時) |
| | 充電中は橙色LEDが点滅します。(本体電源オフ時) |
| | 充電が完了すると緑色LEDが点灯およびフェードアウトします。(本体電源オン時) |
| | 充電が完了すると橙色LEDが点灯します。(本体電源オフ時) |



- 充電時間は約2時間です。
- パソコンを利用して充電(約4時間)する場合パソコンの電源はオンにしてください。スリープモードやスタンバイモードにはしないでください。この場合ストリームラインマイクの充電池を消耗いたします。
- 内蔵の充電池は消耗品です。使用状態によって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは充電池の交換時期です。お買い求めの販売店にご相談ください。

補聴器とのペアリング

ストリームラインマイクと補聴器は、最初にペアリングする必要があります。

ペアリングが完了すると次回から、そのまま補聴器を調節できます。

(万ーストリームラインマイクを操作しても補聴器が設定どおりに動作しない場合は、この手順に従って再ペアリングをおこなってください。)

①ストリームラインマイク、補聴器とも電源を切った状態にします。ストリームラインマイクをオフにするには電源LED  が消灯するまでファンクションボタン  を約6秒間長押ししてください。

(ストリームラインマイク:緑色LEDが消灯、補聴器:電池室を開きます)

②補聴器の電源を入れてください。両耳の場合、2台とも電源を入れてください。
(これから3分以内に補聴器とのペアリングを完了する必要があります)

- ③ストリームラインマイクの電源を入れてください。電源LED  が緑色に点灯  するまでファンクションボタン  を約3秒間長押ししてください。
- ステータスLED  が黄色に点滅  します。
- ④ストリームラインマイクが近くの補聴器の検索を始めます。補聴器はストリームラインマイクから20cm以内の距離に置いてください。
- ⑤補聴器と接続するとステータスLED  が黄色に  点灯します。
これでペアリングが正常に完了しました。

スマートフォン・音楽プレーヤーとのペアリング

ストリームラインマイクとスマートフォン(または音楽プレーヤー。以下省略)は最初にペアリングする必要があります。ペアリングが完了すると次回から、ストリームラインマイクとスマートフォンが操作距離内で電源が入ると自動的に接続されます。



お使いのスマートフォンの取扱説明書も併せてご参照ください。

- ① ストリームラインマイクのファンクションボタン とボリュームアップボタン をステータスLED が青色に点滅 するまで同時に長押しします。
これには約6秒間かかります。(これから3分以内に補聴器とのペアリングを完了する必要があります)
- ② スマートフォンをデバイス検索モードにします。
スマートフォンの取扱説明書を参照してください。
- ③ スマートフォン上に“ストリームラインマイク”が検出されて表示されます。

④ “ストリームラインマイク”を選択します。ペアリングには数秒かかります。

※機種によっては以下(一部または全部)の設定が必要になる場合があります。

- PINコード :「0000」(零を4桁)
- Bluetooth機器 :「ハンズフリー」または「両方鳴動」
- 優先接続 :「接続する」

⑤ ペアリングが完了するとステータスLED  が青色の ■■■ 点灯表示に変わります。



- ストリームラインマイクは最大8台までのBluetooth機器に登録可能です。
ただし、同時に接続できる機器は1台だけです。
- 複数のBluetooth機器に登録されている場合:
 - 毎回の使用時においてストリームラインマイクを最初に検出した1台の機器と接続します。
 - 別の機器と接続し直したい場合、いったん接続しているBluetooth機器の機能を無効にしてから、別の機器を接続します。

ペアリングを解除するには(スマートフォン・音楽プレーヤー)

スマートフォン・音楽プレーヤーとのすべてのペアリングを解除できます。

- ① 電源LED  が消灯するまでファンクションボタン  を約6秒間長押しして、ストリームラインマイクをオフにします。
- ② ストリームラインマイクのファンクションボタン  とボリュームアップボタン  とボリュームダウンボタン  を同時に10秒間長押しします。

ペアリングが解除されると、ステータスLED  が赤色に点滅  します。補聴器とストリームラインマイクのペアリングは保たれます。

■ 基本的な操作方法

■電源オン／オフ

- 電源オン

電源LED  が緑色に点灯するまでファンクションボタン  を約3秒間長押しします。補聴器と接続するまでステータスLED  が黄色に点滅します。

- 電源オフ

電源LED  が消灯するまでファンクションボタン  を約6秒間長押しします。

■ボリューム操作

ボリュームアップボタン  ／ボリュームダウンボタン  を押すとリモコン操作のように補聴器の音量が変化します。

ストリーミング中はストリームラインマイクから補聴器に送られる音（電話、音楽、リモートマイク）の音量が変化します。

■補聴器のミュート(消音)

ボリュームダウンボタン  を3秒間長押しすると補聴器のマイクから入ってくる音をミュートできます。ストリームラインマイクから送られる音だけが聞こえます。

もう一度ボリュームダウンボタン  を3秒間長押しするとミュートは解除されます。

※ストリームラインマイクをリモートマイクとしてお使いの場合、このミュート機能は働きません。

通話するには

■通話の準備

ストリームラインマイクをスマートフォンとペアリング完了し、正しく装着してください。

- 正しい装着方法

下図のように装着するとストリームラインマイクの性能がもっとも良く発揮されます。

ストリームラインマイクのマイク穴(細長い溝のようになっている部分)が装用者の元を向くようにすることが、しっかりと声を拾うために重要です。ストリームラインマイクに衣服やスカーフがかぶらないようにしてください。



| 接続機器 | 通話時の最大距離 |
|-----------------------|----------|
| スマートフォン – ストリームラインマイク | 10m |
| ストリームラインマイク – 補聴器 | 2m |

■電話の受け方

電話がかかってくると、補聴器から呼び出し音が聞こえます。ストリームラインマイクのステータスLED  は緑色の点滅を  します。

- 電話を受ける

ストリームラインマイクのファンクションボタン  を短く1回押すか、スマートフォン側で電話を受けるボタンを押します。

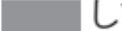
- 通話を拒否する

ストリームラインマイクの  ボリュームダウンボタンを約3秒間長押しします。

- 通話を終了する

ストリームラインマイクのファンクションボタン  を短く1回押すか、スマートフォン側で電話を切るボタンを押します。

■電話のかけ方

ペアリング済みのスマートフォンから電話をかけると、通話は自動的に補聴器にストリーミングされます。通話中、ストリームラインマイクのステータスLED  は緑に点灯  します。

※ストリームラインマイクをリモートマイクとしてお使いの場合、リモートマイク機能が優先されます。



■ボイスダイヤル機能

ファンクションボタン  をダブルクリック(短く2回押す)すればボイスダイヤル機能を利用できます。

※スマートフォン側で対応している場合のみ。

※ストリームラインマイクは通話のためにBluetoothのHFP接続を利用します。

音楽を楽しむには

ストリームラインマイクが音楽を再生する機器(スマートフォンを含む)とペアリングされていれば、再生された音楽は自動的に補聴器から聞こえます。ストリームラインマイクを操作する必要はありません。

音楽再生中、ストリームラインマイクのステータスLED  は橙色に点灯  します。

| 接続機器 | 音楽再生時の最大距離 |
|--------------------|------------|
| 再生機器 – ストリームラインマイク | 10m |
| ストリームラインマイク – 補聴器 | 2m |

■音楽ストリーミングの停止

ストリームラインマイクのファンクションボタン  を短く1回押せば、音楽ストリーミングを停止できます。

音楽再生機器側で再生を停止した場合にも、ストリーミングは自動的に停止します。



音楽をストリーミング中に電話がかかってきた場合、呼び出し音が補聴器から聞こえます。電話に出ればいったん通話に切り替わり、電話を切れば自動的に音楽再生に戻ります。

※ストリームラインマイクは音楽ストリーミングにBluetoothのA2DP接続を利用します。

リモートマイクとして使うには

リモートマイク機能は自動的にスタートするものではありません。ストリームラインマイクのファンクションボタン  を押してリモートマイクモードに切り替えて使います。

- 正しい装着方法

下図のように装着するとストリームラインマイクの性能がもっとも良く発揮されます。ストリームラインマイクのマイク穴(細長い溝のようになっている部分)が装用者の口元を向くようにすることが、しっかりと声を拾うために重要です。

ストリームラインマイクに衣服やスカーフがかぶらないようにしてください。



| 接続機器 | 通話時の最大距離 |
|-------------------|----------|
| ストリームラインマイク ー 補聴器 | 20m |

■リモートマイクモードの開始

ストリームラインマイクのファンクションボタン  を約3秒間長押しします。リモートマイクモードに切り替わると補聴器からお知らせ音が聞こえ、ストリームラインマイクのステータスLED  は紫色に点灯  します。ストリームラインマイクを装用した人の声が直接補聴器に送られて聞こえます。

■リモートマイクモードの終了

ストリームラインマイクのファンクションボタン  を約3秒間長押しします。リモートマイクモードが終了するとストリームラインマイクのステータスLED  は青色の点灯  に変わります。

(スマートフォンとの接続がない場合は黄色に点灯  します)



ストリームラインマイクをリモートマイクとして利用している間、スマートフォンとの接続は失われます。スマートフォンに電話がかかってきても呼び出し音は補聴器から聞こえません。

リモコンとして使うには

ストリームラインマイクを補聴器のリモコンのように使うことができます。

| 接続機器 | リモコン時の最大距離 |
|-------------------|------------|
| ストリームラインマイク – 補聴器 | 2m |

- ボリュームの調節 「**基本的な操作方法**」(26ページ) の章を参照してください。
- 補聴器のミュート(消音) 「**基本的な操作方法**」(26ページ) の章を参照してください。
- プログラムの変更 ボリュームアップボタン  を約3秒間長押しします。
補聴器のプログラムが1つ後ろのプログラム(プログラム1
だった場合はプログラム2)に切り替わります。
※ストリームラインマイクをリモートマイクとしてお使い
の場合、プログラムは変わりません。

ステータスLED点灯表示早見表

| | | |
|--|------|----------------------------|
| | 黄色点滅 | 補聴器を検索中 |
| | 黄色点灯 | 待機状態： 補聴器と接続済み |
| | 青色点滅 | ストリームラインマイクがスマートフォンからの検索待ち |
| | 青色点灯 | 通話モード： スマートフォンと接続済み |
| | 緑色点滅 | 入電呼び出し中 |
| | 緑色点灯 | 通話中 |
| | 橙色点灯 | 音楽ストリーミング中 |
| | 紫色点灯 | リモートマイクモード |
| | 紫色点滅 | リモートマイク再接続中 |

電源LED点灯表示早見表

| | | |
|--|--------------------|--------------|
|  | 赤色点灯 | 充電池残量低下 |
|  | 緑色点滅 | 充電中(本体電源オン) |
|   | 緑色点灯および フェードアウト | 充電完了(本体電源オン) |
|  | 橙色点滅 | 充電中(本体電源オフ) |
|  | 橙色点灯 | 充電完了(本体電源オフ) |

技術資料

■動作環境

| | |
|-----|--------|
| 温 度 | 5~40°C |
| 湿 度 | 15~93% |

■輸送／保管環境

| | |
|-----|----------|
| 温 度 | -20~70°C |
| 湿 度 | 15~93% |

■技術データ

| | |
|-------|-----------------|
| 電源電圧 | 100~240VAC |
| 電源電流 | <0.2A at 100VAC |
| 電源周波数 | 47~63Hz |
| 出力電圧 | 5VDC |
| 出力電流 | <1A |

アフターサービスについて

- 保証書(別に添付してあります。)

保証書には必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、大切に保管してください。

- 保障期間中、修理依頼されるとき

恐れ入りますが、保証書を添えてお求めの販売店へお持ちください。

保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないときは有料修理になります。

- 保障期間経過後の修理について

お求めの販売店または弊社にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

- 部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。

- その他のお問合せは……

アフターサービスなどについてご不明な点は、お求めの販売店までお問合せください。

製造販売業者：シバントス株式会社

住 所：〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間1623-14
三機大和ビル 6F

TEL 0800-888-0303 FAX 0800-888-4133

※フリーコールにつながらない場合は、下記番号まで
お問合せください。

TEL 046-289-0303 FAX 046-407-1133

Sivantos GmbH

Henri-Dunant-Strasse 100 91058 Erlangen Germany

Manufactured by Sivantos GmbH under Trademark License of Siemens AG



* 1 0 9 5 9 1 7 1 *

キ -10959171 / Rev. 2018.4